

「かわにし事業ディスカッション2013(第1回)」アンケート結果の概要

と き	来場者(人)	アンケート回答者(人)	回答率(%)
7月7日(日)	21	15	71.4

アンケート結果の概要は、以下のとおり

1 男女比

性別	人	(%)
男性	14	66.7
女性	3	14.3
無回答	4	19.0
計	21	

2 住所

市内	市外	無回答	計
11	9	1	21

3 年齢(人)

10代	20代	30代	40代	50代	60以上	無回答
0	7	4	8	1	1	0

4 傍聴された事業

対象事業名(テーマ)	人
広報事業(魅力的な広報)	10
観光推進事業(川西の魅力の創造と発信)	13
高齢者生きがいづくり推進事業(効果的な祝福事業のあり方)	9
小学校教育支援事業(外国語教育を通じた小・中学校の連携)	7
救急活動事業(救急車の適正利用への方策)	6

Q1 何で知ったか

広報誌	ホームページ	知人	その他
3	7	2	4

Q2 事業調書について

わかりやすかった	わかりにくかった	どちらともいえない
9	0	6

Q3 説明者の説明

わかりやすかった	わかりにくかった	どちらともいえない
5	2	6

Q4 コーディネーター・公募市民の質問など

よかった	悪かった	どちらともいえない
10	0	3

Q5 時間配分

ちょうどよかった	長かった	短かった
3	2	6
わからない		
2		

Q6 次回以降の傍聴の有無

はい	いいえ	どちらともいえない
8	0	5

Q7 関心を持った事業

ある	特にない
8	4

「ある」場合の事業名

複数に関心を持つ事業	その他
広報事業	高齢者生きがいづくり推進事業
観光推進事業	
小学校教育支援事業	
救急活動事業	

Q8 今後対象にした方がよいと思うテーマ・事業

ある	特にない	わからない
5	3	4

「ある」場合の事業名 (原文どおり)

地元企業振興	施設サービス利用と適正な自己負担
今回の話し合いで出ていた独り暮らしの高齢者の方の生きがいを対象にした事業について、話し合いをした方がよいと思いました。	魅力創造事業(まさにこれから市民の力が必要になってく分野なので)

Q9 今回の事業ディスカッションに関するご意見、ご感想(抜粋)

- ・傍聴者の持ち帰りの資料にスケジュールがあるとよい。
- ・公開事業レビューの時にも思ったが、時間的に事業数が多すぎる気がする。
- ・ぜひ続けて欲しい取り組みである。
- ・もっと議論のレベルを上げて欲しい。
- ・市民ばかりがディスカッションメンバーでは無理ではないか。学識経験者を何名か入れるべきだと思う。
- ・時間が短すぎると思う。
- ・市職員の説明が長い。
- ・同じ委員の質問が多すぎる。全員が話せるようにすべきだと思う。
- ・時間が限られており、1事業につきもう少し時間をとるため、1日のテーマを減らせばどうだろうか。
- ・全体的に進行計画と実際の進行速度との整合が取れていないと感じた。
- ・市全体としての取り組みにおいても、様々な視点からの見方があり、良い勉強になった。
- ・また時間があれば、参加したいと思う。
- ・広報の事業は、継続的に読んでもらうことで、何を達成するのか、まちの課題にボランティアとして協力してもらう人を増やすとか具体的な目標を考えてみるとよいと感じた。フェイスブックと広報誌も同様に明確な達成目標をイメージできるとよいと感じた。
- ・小学校教育支援事業に関しては、学習指導要領との兼ね合いもあると思うが、川西だからこそできることを考えてくれると面白いと感じた。
- ・傍聴の少なさに驚いた。対市民に加え、周辺大学等にも案内してみてもどうだろうか。
- ・行政の視点では気づかない発想の意見が聞け、よい勉強になった。
- ・段階を踏んで議論を深めていくという形式をとっているため、説得力のある意見が今後生まれてくることが想像できた。
- ・今後の展開に大いに期待する。